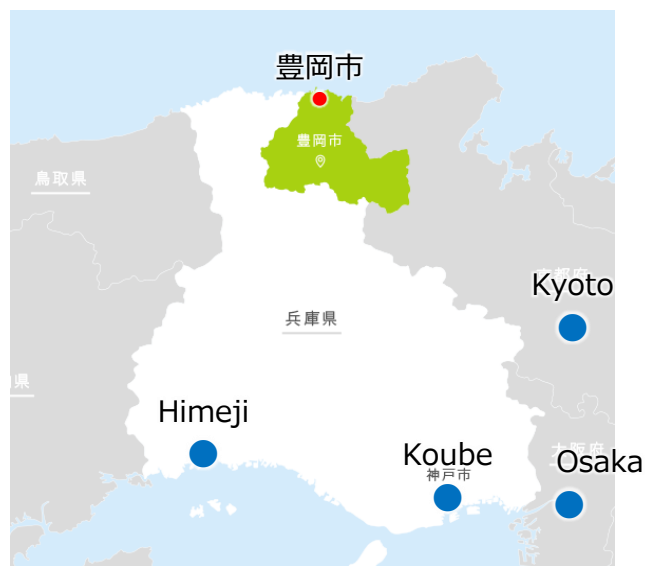




コウノトリ野生復帰のまちづくり

コウノトリが生息できる自然環境を再生・創出するとともに、
人とコウノトリ(自然)の関係を再生・創り直していく「取組み」



人口 72,734 人

(2026年8月31日)

面積 697.55 km²





コウノトリ育む農法

コウノトリの生息地となる水田を増やすために深水管理やふゆみずたんぼなど、生きものを育む技術を導入し、「コウノトリ育む農法」とした。

同時に、農業の持続可能性を高めるため、ブランド化、販売促進、栽培支援などを行っている。



環境と経済の好循環の取組み





坪口農事未来研究所のソーラーシェアリング

農業者が出来る環境配慮や環境負荷低減を経営目標へ取り入れられ、環境に優しい農業や再生可能エネルギーの供給などを実践。

- ・ コウノトリ育む農法での栽培：12.1ha
※リジェネラティブ・オーガニック認証を取得中（5.6ha）
- ・ ソーラーシェアリング：5機（23.7kw）
コウノトリ育む農法による水稻、育苗ハウス、有機野菜、ブルーベリーを栽培
周辺の圃場にはビオトープも設置

自然共生サイト

「コウノトリ育む三宅の水田等と
営農型太陽光発電所」

に認定された。

